

日本エネルギー学会「エネルギー学」部会 学融合分科会セミナー  
「温故知新 ～黎明期における日本の電気事業～」

主 催：日本エネルギー学会「エネルギー学」部会

電力の小売全面自由化が始まり、日本のエネルギー供給システムが大きく動こうとしています。日本エネルギー学会「エネルギー学」部会では、今回、「温故知新 ～黎明期における日本の電気事業～」と題し、明治期から戦前にかけての電気事業の歴史についての講演と電気の史料館の見学を実施します。故きを温ねて新しきを知ることで、今後のエネルギーの方向性を考える上で皆様の役に立てて頂ける機会になるものと思います。

皆様のご参加をお待ちしております。

●日 時：2016年6月23日（木）13：05～15：30

●場 所：東京電力ホールディングス株式会社 電気の史料館（〒230-8510 横浜市鶴見区江ヶ崎町4-1）

※アクセス → ◇会場案内図◇参照

プログラム

- 13：05～13：15 開会挨拶 東京電力ホールディングス（株）経営技術戦略研究所副所長兼技術開発部長  
日本エネルギー学会理事 蘆立修一  
日本エネルギー学会「エネルギー学」部会長 坂西欣也
- 13：15～13：50 講演：「電気事業の歴史 ～明治期から戦前の関東地方を中心に～」  
東京電力ホールディングス（株）経営技術戦略研究所 研究総括室企画戦略グループ 坂本幸治
- 13：50～14：00 （休憩）
- 14：00～15：30 史料館見学

◆参加申込要領◆

(1) 申込締切：2016年6月17日（金）

(2) 参加費：無料 ※なお、参加証は発行いたしませんのでご了承下さい。

(3) 申込方法：学会ホームページのオンライン参加申込フォームにアクセスし、オンライン登録して下さい。登録後直ぐに入力内容の確認メールが返信されます。

<http://www.jie.or.jp/2016/events/160623enegaku.htm>

(4) 申込先：〒101-0021 東京都千代田区外神田6-16-9 外神田千代田ビル4F

（一社）日本エネルギー学会「講演会」係

E-mail：jie-events1921@jie.or.jp

TEL：03-3834-6456

FAX：03-3834-6458

◆会場案内図◆ 東京電力ホールディングス株式会社電気の史料館 <http://www.tepco.co.jp/shiryokan/guide/acce-j.html>



- JR 川崎駅、尻手駅からのアクセスが便利です
- JR 川崎駅（西口）からタクシーで約 10 分
- JR 川崎駅（西口）より臨港バス、
  - ・「58 番乗り場」にて「川 54 系統」乗車、「江ヶ崎八幡」下車、徒歩 5 分
  - ・「59 番乗り場」にて「川 57 系統」乗車、「電気の史料館入口」下車、徒歩 5 分
  - ・「59 番乗り場」にて「川 53 系統」乗車、「電気の史料館入口」下車、徒歩 5 分
  - ・「60 番乗り場」にて「川 51 系統」乗車、「電気の史料館入口」下車、徒歩 5 分
- JR 尻手駅から徒歩約 18 分、タクシー約 8 分

(一社) 日本エネルギー学会 「エネルギー学」 部会 学融合分科会セミナー係 行  
FAX : 03 - 3834 - 6458

2016.6.23

「エネルギー学」部会 学融合分科会セミナー 参加申込書			
(フリガナ) 氏 名		TEL	
		FAX	
		E-mail	
所 属 勤務先 / 学校		部署名	
		学科名	
所在地	〒		
参加者区分	会員（正会員，維持会員，賛助会員，シニア会員，学生会員）		
通信欄			

※選択個所を○で囲んで下さい。